（別添資料１）

事業所名　放課後等デイサービス『さくら中山』

支援プログラム（参考様式）

作成日　2025 年　3 月　21 日

法人（事業所）理念		・子供たちが共に知り合う 共生社会 実現を目指します ・社会生活の狭間で 困難を抱えている人への自立に向けた支援と子供から大人まで 切れ目のない支援に取り組みます ・法律に基づく 福祉サービス事業であることを認識して業務に取り組みます			
支援方針		・子供たちが日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応ができるようサービス提供に努めます。 ・将来の就労に向け、学習支援・自立支援・就業支援の三本柱を中心とした支援をIT機器・パソコンを活用して行います。			
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで		送迎実施の有無	(あり) なし
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・スケジュールや時間を意識して行動することで、生活のリズムを身に付けていく。 ・スケジュールが変わるタイミングでトイレに誘い排泄の確立を目指します。 ・クッキングや野菜栽培を通して食の大切さや調理の仕方を知らせていきます。			
	運動・感覚	・得意なこと、苦手なことに挑戦し、様々な体験が出来るよう支援し、成功体験を増やしていきます。 ・体幹や目と手の供応運動を鍛えられるような遊びや活動を提供します。			
	認知・行動	・視覚支援等、本人が理解しやすい形で提示、声掛けし、理解を深めていく。 ・様々な場でそれに適したマナーや行動があることを知らせ、適した行動が出来た際には、そのことを認め、経験を増やしていけるよう支援する。 ・自分の言動を整理して伝えられるよう状況に応じてクールダウンできる環境を整え、職員と一緒に振り返りを行います。			
	言語 コミュニケーション	・読み聞かせや声掛けなど言葉を多く引き出す支援を行います。 ・自分の言葉で思いを伝えられるよう落ち着いて話せる時間と環境の提供を行います。 ・職員やお友だちと程よい距離感でコミュニケーションを取れるよう遊びや活動を通して知らせていきます。			
	人間関係 社会性	・パソコンを使ってお小遣い帳を作り、お金のルールやエクセルの使い方を覚えられるよう支援します。 ・タイピングやプログラミング、エクセルなどパソコンを使用した活動の提供を行い、将来の就業につなげていきます。 ・遊びや活動の中でルールや相手を意識して関われるように見守り、支援を行います。			
家族支援		送迎時やモニタリング時等に事業所での様子をお伝えし、状況に応じて相談の時間を設けます。		移行支援	送迎時や担当者会議等で学校の先生や相談支援員さんに本児の様子を聞いたり、事業所での様子をお伝えるなど情報共有を行います。
地域支援・地域連携		・関係する放課後等デイサービスや、相談支援事業所と情報共有し、密な連携を図る。 ・活動時に近隣の公園、運動施設、スーパーを利用。		職員の質の向上	・社内研修・会議（虐待防止、身体拘束適正化、感染対策、災害対策各種訓練、相談苦情、ハラスメント、ケース会議） ・外部研修への積極参加と研修報告会
主な行事等		・お誕生会、歓迎会、お花見、バーベキュー、そうめん流し、お月見お団子作り、ハロウィンパーティー ミカン狩り、　遠足、クリスマスパーティー、書初め、節分、ひな祭り、さくら卒業式			